

司書講習科目（現行）と図書館に関する科目（試案）の比較

I. 科目名・単位数の比較

<現行科目>

必修科目

	科目名(単位数)
1	生涯学習概論 (1単位)
2	図書館概論 (2単位)
3	図書館経営論 (1単位)
4	図書館サービス論 (2単位)
5	情報サービス概説 (2単位)
6	児童サービス論 (1単位)
7	レファレンスサービス演習 (1単位)
8	情報検索演習 (1単位)
9	図書館資料論 (2単位)
10	専門資料論 (1単位)
11	資料組織概説 (2単位)
12	資料組織演習 (2単位)



<科目の試案>

必修科目

	区分	科目名(単位数)
1		生涯学習概論 (2単位)
2	基礎科目	図書館概論 (2単位)
3		図書館情報技術演習 (2単位)
4	図書館の経営に関する科目	図書館制度・行政論 (2単位)
5		図書館経営論 (2単位)
6	図書館サービスに関する科目	図書館サービス論 (2単位)
7		情報サービス論 (2単位)
8		児童サービス論 (2単位)
9		図書館サービス演習 (2単位)
10		情報サービス演習 (2単位)
11	図書館資料に関する科目	図書館資料論 (2単位)
12		資料組織論 (2単位)
13		資料組織演習 (2単位)
14	図書館特論	図書館特論 (2単位)

選択科目(2科目選択)

科目名(単位数)
図書及び図書館史 (1単位)
資料特論 (1単位)
コミュニケーション論 (1単位)
情報機器論 (1単位)
図書館特論 (1単位)

※新たな科目では、選択科目は設定しない。
現行の選択科目の内容も含め、資格取得のために最低限履修すべき内容は、全て必修とする。

合計	14科目	20単位
----	------	------

合計	14科目	28単位
----	------	------